

(様式2)

令和7年度モニタリング実施結果表

1 施設の状況		担当部・課室名	福祉部 社会福祉課		
(1)施設名	渋川市地域活動支援センターかえでの園				
(2)所在地	渋川市吹屋658番地78				
(3)指定管理者	特定非営利法人ハンドインハンド				
(4)指定期間	令和8年4月1日 ～ 令和13年3月31日				
(5)設置目的	障害者等を通所させ、地域の実情に応じ創作的活動や生産活動の機会の提供、社会との交流促進等の便宜を供与し、障害者等の地域生活の支援の促進を図る。				
(6)根拠条例	渋川市地域活動支援センターかえでの園条例				
(7)施設の利用状況	項目 \ 年度	令和5年度(人)	令和6年度(人)	令和7年度(人)	
	通所延べ人数	2,243	2,064	1,908	

2 モニタリング結果

(1)対象期間 令和7年4月～令和8年3月

(2)チェック内容

業務	チェック項目	適否	摘 要
ア 総則	①報告書の提出	適	報告・届出等は遅滞なく提出していた。
	②記録の作成・保存	適	書類は適正に管理・保管していた。
	③その他	適	労働関係法令を遵守し、適切な保険に加入
イ 施設運営	①使用許可	適	工賃の管理・支払は適正であった。
	②受付・対応	適	接客は親切・丁寧に行っていた。
	③職員体制	適	適正な職員配置で、資質向上に努めていた
ウ 施設管理	①保守点検	適	必要な保守点検を実施していた。
	②施設管理	適	利用者の安全性と利便性に配慮した施設管
エ 運営管理	①運営管理	適	利用者や保護者に配慮し、計画的に運営し
オ 情報管理	①情報管理	適	法人の規定に基づき、適正に管理していた。
	②広報	適	法人ホームページに掲載されている。
カ 改善指示事項	特になし		

(3)管理運営評価

評価項目		評価 点数
【評価基準】・評価項目について、適正に取り組み、かつ、効果が出ている … 5点 (25点) ・評価項目について、適正に取り組んでいる … 3点 (15点) ・評価項目について、取り組んでいるが、不十分であり、見直しの余地がある … 1点 (5点) ※()内は、「3 管理を安定して行う能力の保有」の評価基準		
1 市民の平等な利用の確保【小計15点満点】		—
(1) 条例等に示された施設の設置目的に沿った管理運営を行っているか。		3
(2) 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされたか。		3
(3) 利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。		3
2 当該施設の効用を最大限に発揮させる能力及び経費の縮減【小計30点満点】		—
(1) 協定書、仕様書及び事業計画書等にとり、施設の管理運営が適切に行われたか。		3
(2) 施設を最大限に活用して、管理運営が行われたか。		3
(3) 事業計画どおりの職員体制が取られていたか。		3
(4) 事業計画に基づく職員研修を実施していたか。		3
(5) 施設の管理運営に係る収支の内容は正確だったか。		3
(6) 経費縮減への取組がなされたか。		3
3 管理を安定して行う能力の保有【小計25点満点】		—
(1) 指定管理者である団体本体は、安定して運営を継続するための健全な財務能力(経営・収支・資産等)を保有しているか。		15
4 その他、当該施設の設置目的を達成するための事項【小計30点満点】		—
(1) 法令に基づく届出等は確実になされたか。		3
(2) 利用者のサービス向上に向けた取組がなされたか。		3
(3) 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。		3
(4) 施設、設備、駐車場等が良好な状態に保たれ、かつ、施設、機器等の保守点検は法令等に基づき適切に実施されたか。		3
(5) 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されたか。また、緊急事態への対応策は十分だったか。		3
(6) 個人情報の保護の措置は十分だったか。		3
合 計【100点満点】 (評価の合計が60点以上の場合、適正な管理運営であると認める)		60

(4)総合評価

条例、基本協定書、管理業務仕様書及びその他の関係ルールに基づき、適正な事業実施及び施設管理を行っていた。